

#### 新年の挨拶

- 1 年頭挨拶  
■北陸地方整備局長 吉岡 幹夫
- 2 新年のごあいさつ  
■新潟県土木部長 中田 一男

#### 視点

- 3 富山のサグラダ・ファミリア  
■富山県 土木部次長 江幡 光博

#### 地域の動き

- 5 既存施設を活用した新たな交流拠点の創出  
万代島多目的広場  
■新潟市 都市政策部 港湾空港課

#### 技術レポート

- 7 SA・PA及びICの植栽管理  
ブロック管理図による植栽管理目標の見える化  
■東日本高速道路(株) 新潟支社 道路事業部 保全課
- 9 一音響付加型凍結抑制舗装工法—  
メロディウェイ (ザベックタイプ) の開発  
■世紀東急工業(株)



新潟港万代島地区の施設位置図  
▶P.5



ブロック管理図 導入前(刈羽PA) 導入後(刈羽PA)  
▶P.7



凍結抑制材充填状況 ▶P.9



#### ■能登歴史公園センター・のと里山里海ミュージアム

能登歴史公園(国分寺地区)は、能越自動車道と国道159号七尾バイパスの結節点という恵まれた立地を活かし、隣接する国史跡「能登国分寺跡」と一体となった能登地域の観光交流拠点として、平成21年から整備を行っている都市公園です。

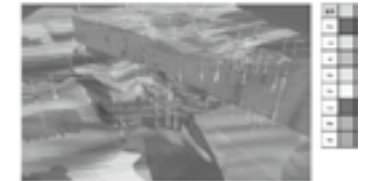
その管理運営の中核施設となる能登歴史公園センターと、能登地域の自然や歴史・文化を紹介する七尾市の「のと里山里海ミュージアム」が、能登立国1300年の節目の年である平成30年10月に完成しました。

当施設では、能登の里山里海に関する展示や、様々な体験教室、講習会などを開催するほか、休憩にもご利用いただけます。

#### シリーズ 現場技術者の「知得」

- 13 北陸地方整備局におけるBIM/CIM業務への取り組みの紹介

■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



地質・土質モデルと3Dボーリング柱状図の統合 ▶P.13

- 15 タブレット端末を活用した小規模橋梁点検の取り組み

■新潟市土木部土木総務課



小規模橋梁点検講習会実施状況 ▶P.15

#### 職場紹介

- 17 豊かな未来へ技術のメッセージ  
若築建設(株)北陸支店の紹介

■若築建設(株)



女性技術者研修会 ▶P.17

#### 先輩なう!

- 19 24時間365日の安全確保を!  
■中日本高速道路(株) 松浦 智典さん



社員同士の技術伝承を目的としたディスカッション  
松浦 智典さん ▶P.19



#### 「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。  
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp